



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所 東  
 コード番号 4725 URL <http://www.cac-holdings.com/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒匂明彦  
 問合せ先責任者(役職名) 経営統括部長 (氏名) 吉田昌亮 (TEL) 03(6667)8001  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 平成26年9月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	24,599	19.5	1,650	22.5	1,526	5.0	1,586	103.3
25年12月期第2四半期	20,585	6.0	1,347	△1.4	1,453	0.4	780	332.6

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 636百万円(△60.6%) 25年12月期第2四半期 1,616百万円(368.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	79.68	—
25年12月期第2四半期	39.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	42,078	23,825	53.8	1,136.37
25年12月期	37,020	22,833	60.5	1,124.82

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 22,622百万円 25年12月期 22,392百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	16.00	—	16.00	32.00
26年12月期	—	16.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	22.1	3,400	34.5	3,200	20.1	2,300	51.9	115.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 2社(社名) Accel Frontline Limited 、除外 1社(社名) ー  
株式会社シーエーシー

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	21,541,400株	25年12月期	21,541,400株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	1,634,043株	25年12月期	1,634,043株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	19,907,357株	25年12月期2Q	19,907,380株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) サービス別連結受注状況	11
(2) サービス別連結売上高	11
(3) 業種別連結売上高	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## &lt;概況&gt;

当第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年6月30日、以下「当第2四半期」)におけるわが国の経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要とその反動減は見られたものの、引き続き緩やかな回復基調で推移しました。

国内ITサービス市場は、前年度からの回復基調が継続していますが、一部にはエンジニアの不足感が生じており、これによる受注機会の損失も懸念される状況にあります。

医薬品開発支援の分野は、製薬会社のアウトソーシング志向を背景に市場は拡大を続けていますが、国内における業界再編の進展に加え、国際共同治験などグローバル対応の必要な場面で外資系企業との競合が増え、競争環境に変化が生じています。

このような状況下で、当社グループは、ITサービスにおいては、金融・信託向けなど需要が堅調な分野での受注拡大に努めるとともに、当年度第1四半期に子会社化したAccel Frontline Limitedとの事業面での連携に着手しました。また、医薬品開発支援の分野では、強みを持つ製造販売後業務、安全性管理業務の拡大に努めました。

こうした取組みにより、当第2四半期の業績は、次のとおりとなりました。

売上高は前年同期比19.5%増加の245億99百万円となり、営業利益は前年同期比22.5%増加の16億50百万円、経常利益は前年同期比5.0%増加の15億26百万円となりました。四半期純利益は、投資有価証券売却益12億18百万円の計上も寄与し、前年同期比103.3%増加の15億86百万円となりました。

## &lt;受注状況&gt;

モニタリング業務など医薬品開発支援分野の受注減により、既存グループ会社の受注高は前年同期比で減少しましたが、Accel Frontline Limitedを当年度第1四半期から新規連結したことにより、当第2四半期の受注高は、前年同期比19.8%増加の240億47百万円となりました。

## &lt;セグメント別の概況&gt;

## ①システム構築サービス

既存グループ会社の売上高が増収となったのに加え、新規連結も寄与したため、システム構築サービスの当第2四半期の売上高は、前年同期比49.2%増加の105億2百万円となりました。また、営業利益は、前年同期比259.4%増加の8億20百万円となりました。

## ②システム運用管理サービス

前年のサーバーリプレース案件の反動減はあったものの、新規連結の寄与により、システム運用管理サービスの当第2四半期の売上高は、前年同期比8.6%増加の90億67百万円となりました。また、営業利益は、前年同期比17.9%減少の2億83百万円となりました。

## ③BPO/BT0サービス

医薬品開発支援サービス、人事BPOサービスの売上高がともに微減となりました。また、医薬品開発支援サービスは、大型案件の縮小により、利益水準が低下しました。これらにより、BPO/BT0サービスの当第2四半期の売上高は、前年同期比3.2%減少の50億30百万円となり、営業利益は、前年同期比29.3%減少の5億47百万円となりました。

※ BPO: Business Process Outsourcing

※ BT0: Business Transformation Outsourcing

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて50億57百万円増加の420億78百万円となり、負債は、前連結会計年度末に比べて40億65百万円増加の182億52百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が9億59百万円減少したものの、利益剰余金が12億67百万円、少数株主持分が7億61百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べて9億91百万円増加し、238億25百万円となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、Accel Frontline Limited株式を新規に取得したことにより、連結の範囲に含めております。当該事象は、当第2四半期連結会計期間末の連結貸借対照表において、資産及び負債が増加している主な要因となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成26年2月14日に公表した予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、Accel Frontline Limitedが新たに特定子会社となっております。

なお、当該異動は、株式を新規に取得したことによって子会社となった同社の資本金の額が、1インドルピー1.71円で換算した場合、当社の資本金の額の100分の10以上に相当するためであります。

また、当第2四半期連結累計期間において、当社を分割会社とする新設分割により設立した株式会社シーエーシーが新たに特定子会社となっております。

なお、当該異動は、新設分割により設立した同社の資本金の額が、平成26年4月25日付で増資したことに伴い、当社の資本金の額の100分の10以上に相当することとなったためであります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,546	9,409
受取手形及び売掛金	6,842	9,340
有価証券	3,615	4,809
商品	1	683
仕掛品	661	664
貯蔵品	13	29
繰延税金資産	387	245
その他	2,356	2,311
貸倒引当金	△11	△29
流動資産合計	23,414	27,464
固定資産		
有形固定資産	1,093	1,638
無形固定資産		
のれん	1,984	2,489
その他	1,072	1,449
無形固定資産合計	3,056	3,939
投資その他の資産		
投資有価証券	7,938	6,443
繰延税金資産	696	1,703
その他	844	912
貸倒引当金	△24	△23
投資その他の資産合計	9,455	9,035
固定資産合計	13,605	14,613
資産合計	37,020	42,078

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,226	3,481
短期借入金	197	1,996
1年内返済予定の長期借入金	—	27
1年内償還予定の社債	300	300
未払法人税等	677	826
賞与引当金	263	298
受注損失引当金	405	10
その他	2,454	2,796
流動負債合計	6,524	9,737
固定負債		
社債	600	450
長期借入金	2,000	2,540
退職給付引当金	4,591	4,467
その他	471	1,057
固定負債合計	7,662	8,515
負債合計	14,187	18,252
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,969	3,969
利益剰余金	14,238	15,506
自己株式	△1,637	△1,637
株主資本合計	20,272	21,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,174	1,214
為替換算調整勘定	△54	△132
その他の包括利益累計額合計	2,119	1,082
少数株主持分	441	1,203
純資産合計	22,833	23,825
負債純資産合計	37,020	42,078

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	20,585	24,599
売上原価	16,362	19,621
売上総利益	4,222	4,978
販売費及び一般管理費	2,875	3,327
営業利益	1,347	1,650
営業外収益		
受取利息	6	10
受取配当金	95	104
持分法による投資利益	0	1
投資事業組合運用益	11	-
その他	38	36
営業外収益合計	154	152
営業外費用		
支払利息	11	175
コミットメントフィー	8	38
為替差損	26	20
その他	1	41
営業外費用合計	47	276
経常利益	1,453	1,526
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1,218
特別利益合計	-	1,218
特別損失		
その他	-	3
特別損失合計	-	3
税金等調整前四半期純利益	1,453	2,741
法人税、住民税及び事業税	501	852
法人税等調整額	146	214
法人税等合計	647	1,067
少数株主損益調整前四半期純利益	806	1,674
少数株主利益	26	88
四半期純利益	780	1,586



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	806	1,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	665	△959
為替換算調整勘定	144	△78
その他の包括利益合計	810	△1,037
四半期包括利益	1,616	636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,581	548
少数株主に係る四半期包括利益	34	88

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,453	2,741
減価償却費	336	403
のれん償却額	84	99
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△1,218
賞与引当金の増減額(△は減少)	△45	20
売上債権の増減額(△は増加)	819	△138
たな卸資産の増減額(△は増加)	31	38
仕入債務の増減額(△は減少)	△116	169
その他	△17	△316
小計	2,547	1,799
利息及び配当金の受取額	103	115
利息の支払額	△11	△202
法人税等の支払額	△708	△1,077
法人税等の還付額	33	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,963	635
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△2,201	△3,100
有価証券の償還による収入	1,100	2,900
有形固定資産の取得による支出	△39	△388
無形固定資産の取得による支出	△117	△402
投資有価証券の取得による支出	-	△193
投資有価証券の売却による収入	2	1,422
差入保証金の差入による支出	△0	△120
差入保証金の回収による収入	1	108
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△949
預け金の払戻による収入	-	1,493
その他	11	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,244	785
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	-	844
短期借入金の返済による支出	-	△906
長期借入れによる収入	-	446
長期借入金の返済による支出	-	△454
社債の償還による支出	△150	△150
リース債務の返済による支出	△104	△24
配当金の支払額	△318	△318
少数株主への配当金の支払額	△14	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△587	△576
現金及び現金同等物に係る換算差額	125	△61
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	257	784
現金及び現金同等物の期首残高	10,943	11,949
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,200	12,733

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、業務執行の意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、サービス別の事業単位から構成されており、「システム構築サービス」「システム運用管理サービス」及び「BPO/BTOサービス」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの内容は、以下のとおりであります。

- ・システム構築サービス システムコンサルティング、システム開発、システム保守、  
インフラ構築、パッケージインテグレーション
- ・システム運用管理サービス 運用コンサルティング、システム運用、アプリケーション運  
用、データセンター、ヘルプデスク/コールセンター
- ・BPO/BTOサービス ビジネスプロセス・アウトソーシング、  
ビジネストラנסフォーメーション・アウトソーシング

## ② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	システム構築 サービス	システム運用管理 サービス	BPO/BTO サービス	
売上高				
外部顧客への売上高	7,039	8,349	5,195	20,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	7,039	8,349	5,195	20,585
セグメント利益	228	345	773	1,347

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	システム構築 サービス	システム運用管理 サービス	BPO/BTO サービス	
売上高				
外部顧客への売上高	10,502	9,067	5,030	24,599
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	10,502	9,067	5,030	24,599
セグメント利益	820	283	547	1,650

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

## ③ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結累計期間において、Accel Frontline Limitedの株式を新規に取得したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。当該事象によるのれんの増加額は632百万円となっております。当該のれんについては、複数の報告セグメントに関わるのれんであるため報告セグメントに配分しておりませんが、関連する費用については合理的な基準に基づき各報告セグメントに配分しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) サービス別連結受注状況

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)		受注高増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	金額	増減率(%)
システム構築サービス	6,692	1,969	10,943	2,678	4,251	63.5
システム運用管理サービス	8,514	6,395	9,170	6,022	655	7.7
BPO/BTOサービス	4,868	5,841	3,934	4,477	△933	△19.2
合計	20,074	14,206	24,047	13,178	3,973	19.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) サービス別連結売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
システム構築サービス	7,039	34.2	10,502	42.7	3,462	49.2
システム運用管理サービス	8,349	40.6	9,067	36.9	717	8.6
BPO/BTOサービス	5,195	25.2	5,030	20.4	△165	△3.2
合計	20,585	100.0	24,599	100.0	4,014	19.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
金融	2,436	11.8	3,426	13.9	989	40.6
信託	2,001	9.7	2,095	8.5	93	4.7
医薬	7,540	36.6	7,698	31.3	157	2.1
食品	2,037	9.9	2,093	8.5	55	2.7
製造	1,113	5.4	1,526	6.2	413	37.1
サービス他	5,454	26.6	7,759	31.6	2,304	42.2
合計	20,585	100.0	24,599	100.0	4,014	19.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。